

2014年6月27日

## 御船祭を専用席で見学できる旅行商品も発売!

# 12年に1度の祭典「鹿島神宮御船祭」見学に便利な 東京からの直通臨時特急列車を運行します!

JR東日本千葉支社では、9月2日(火)に茨城県鹿嶋市で開催される12年に1度の祭典「鹿島神宮御船祭」  
開催に合わせ、東京から直通運転の臨時特急「鹿島神宮御船祭号」<sup>かしまじんぐうみふねまつりごう</sup>を運行します。  
また、潮来ホテルの専用席から御船祭を見学できるびゅう旅行商品日帰りコース、宿泊コースを発売!  
ぜひ、12年に1度の華麗な水上祭を見に列車でお出かけください。

### ■東京から直通運転!臨時特急「鹿島神宮御船祭号」

【運 転 日】 2014年9月2日(火)

【車 両】 往路 E257系10両編成  
復路 485系ニューなのはな6両編成

【運転区間】 東京駅～鹿島神宮駅

【運転時刻】

8:09発→	8:16発→	8:32発→	8:35発→	8:45発→	9:01発→	9:21発→	9:52着→	10:03着→	10:21着
東京駅	錦糸町駅	船橋駅	津田沼駅	千葉駅	佐倉駅	成田駅	佐原駅	潮来駅	鹿島神宮駅
19:15着	←19:07着	←18:53着	←18:49着	←18:38着	←18:22着	←18:08着	←17:37発	←17:23発	←17:12発



485系ニューなのはな



E257系

※ 往路:指定席5両、自由席5両となります。復路:指定席6両となります。

※ 指定席券は、主な駅の指定席券売機、みどりの窓口及びびゅうプラザにて、ご利用日の1ヶ月前の8月2日(土)の10:00(指定席券売機は10:20)より発売します。

### ■潮来ホテルのびゅう専用席から御船祭を見学できる日帰り、宿泊旅行商品を設定!

【出 発 日】 2014年9月1日(月)～2日(火)

【商品内容】 ① 日帰りコース(9月2日出発限定):  
往復のJR+御船祭見学+昼食(潮来ホテル)

② 宿泊コース(9月1日出発限定):  
往復のJR+提灯祭見学+御船祭見学+宿泊(1泊3食付)

【旅行代金】 東京駅発着おとな(子ども)1名様の旅行代金

① 日帰りコース:7,700円(4,900円)  
② 宿泊コース:17,600円(11,700円)

【発 売 日】 2014年7月17日(木)14時

【発売箇所】 首都圏のびゅうプラザ(旅行カウンター)及び、びゅう予約センター、  
またはJR東日本千葉支社ホームページ(<http://www.jreast.co.jp/chiba/>)

※詳しくは、7月8日(火)以降首都圏の主な駅に掲出されている専用パンフレットまたは、JR東日本千葉支社ホームページをご覧ください。



御座船(イメージ)



専用パンフレット

※写真は全てイメージです。

### 【鹿島神宮御船祭みどころ】

12年に1度行われる水上祭。鹿島神宮の祭神である「武甕槌大神」と、香取神宮(千葉県香取市)の祭神である「経津主大神」が水上で再会するというお祭り。水上の御船祭としては国内最大級の規模と華麗さを誇ります。鹿島神宮から出発した神輿は、鹿嶋市大船津(鹿島神宮一の鳥居付近)で船に乗せられ、この御座船を中心として50隻以上の船が平安絵巻さながらに行列を組んで進んでいきます。河川湖沼の水の道を通り、水郷地帯の加藤洲で経津主大神の歓迎を受けたあと、再び鹿島神宮に戻ります。12年に一度午年に行われ、海上安全・豊漁祈願を願う祭りとなっています。